

中小企業の資金繰りを支援している日本政策金融公庫。融資だけでなく、中小企業の様々な問題に対して、情報発信の強化につとめています。姫路支店長で国民生活事業統轄の佐藤さんにお話をお伺いしました。

赴任してから1年経った今

これまで、岡山県津山市や、広島県福山市、熊本県熊本市等、お城に縁のある地への転勤がある中で、昨年3月にこの姫路支店に赴任いたしました。

この1年は、新型コロナウイルスが感染症法上の5類に移行したことで、少しずつ経済活動は正常運転に戻って

政策金融の担い手として、 安心と挑戦を支え、 共に未来を創ります！



日本政策金融公庫 姫路支店

支店長 兼 国民生活事業統轄 **佐藤 文昭** さん

きていると思われず。しかし、中小企業では円安や原材料高騰による影響や人手不足、賃上げの問題など、依然として厳しい状況が続いています。このような状況下で、政府金融機関として、融資の実行だけでなく様々な問題に対応できるように、経営改善支援や情報収集・発信等につとめています。

資金繰り支援だけではありません

新型コロナウイルス感染症特別貸付が始まった当初は、通常の何倍もの相談件数があり、現場が混乱してしまっただけでもありませんが、現在はそのような緊急事態にも対応できるように、DX化の推進にも取り組んでいます。24時間365日いつでも借入申込手続きができる「インターネット申込」をはじめ、お客様専用のオンライン窓口「日本公庫ダイレクト」では、各種セミナー情報や専門家による10分解説動画等、経営に役立つ情報の発信や、各種証明書の発行・お取引情報の確認などの様々なサービスが利用できます。その他、創業支援や海外展開等もス

ケールメリットを活かした全国の優良事例集の発信を行っています。

融資や経営改善以外にも、事業承継のマッチング支援を無料で利用できるサービスの展開も行っています。小規模事業者の利用も多く、後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方や、創業や事業拡大に向けて「事業を譲り受けたい」と考えているお客様を繋ぐことができず。

事業者に寄り添った支援を心がけています

姫路支店の職員には、「本当の意味でお客様のためになる事は何か」という事を、よく考えながら支援を行うようにと伝えていきます。

今後さらに事業者の抱える経営課題は多角化していく中で、自分自身も価値観をアップデートし、課題解決に向けて金融機関や商工会議所等の関係機関と連携しながら、地域の活性化に少しでも役立てるように取り組んでまいります。